

## 第1 令和8年度の重点事項と主要事業



## 第1 令和8年度の重点事項と主要事業

### 【農林水産部】

#### 令和8年度農林水産部当初予算編成方針

先般公表された2025年農林業センサス概数値によりますと、本県の農業経営体や基幹的農業従事者は5年前の前回調査から2割以上減少し、基幹的農業従事者のうち65歳以上の割合は75%と高い状況が続いている一方で、法人経営体数は15%増加し、経営規模が50ha以上の農業経営体数は1.8倍に増加したところです。

こうした情勢の下、国においては令和9年度以降の水田政策の見直しの議論が進められており、食料供給基地である本県としても、引き続き安定的な食料生産・供給を図ることが求められています。

このため、農業においては、農地の集積・集約化等による担い手の経営基盤の強化をはじめ、主食用だけではなく多様な米等の生産、本県園芸を牽引する魅力ある産地の創出、海外依存度の高い品目の生産拡大や輸出の取組を強化するとともに、林業では主伐・再造林による持続可能な林業の確立、水産業では漁業経営の体質強化や他産業と連携した県産水産物の利用拡大などを進めていく必要があります。

さらには、これらの取組と併せて多様な担い手の確保を進め、将来に向けて本県農林水産業を発展させていくことも重要です。

令和8年度予算につきましては、

農林水産業を担う人材の確保・育成

農地の集約と多用途利用米団地の形成

中山間地域における営農・集落機能の維持・強化

循環型林業の実現に向けた県産材供給体制の強化

水産資源の活用や関係者との連携による水産業の体質強化

農業者の所得向上と食料の安定供給への貢献

本県農林水産業の飛躍につながる研究開発の推進

県産農林水産物のブランド力の向上と輸出拡大

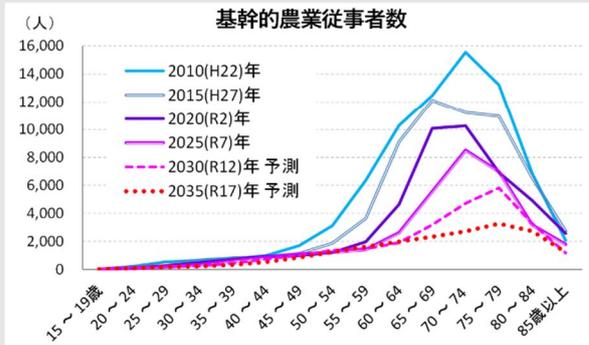
異常高温や生産資材・物価高騰への対応

の観点から、構造対策と生産対策を車の両輪として施策を展開し、付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現を目指してまいります。

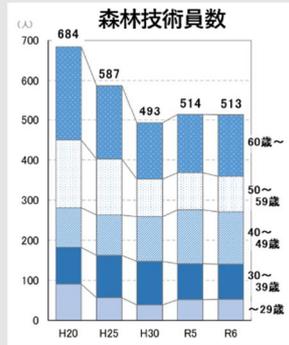
# 新潟県の農林水産業を取り巻く状況

## 農林漁業者の状況

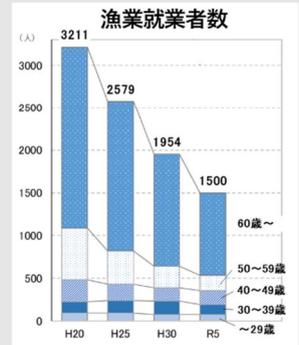
- ・農林水産業の担い手は減少
- ・農業では現在主体の60歳以上層のリタイアが予測。林業は横ばい傾向も、漁業は15年で半減



出典：農林業センサス、2025年は概数値、2030年以降の予測は新潟県推計



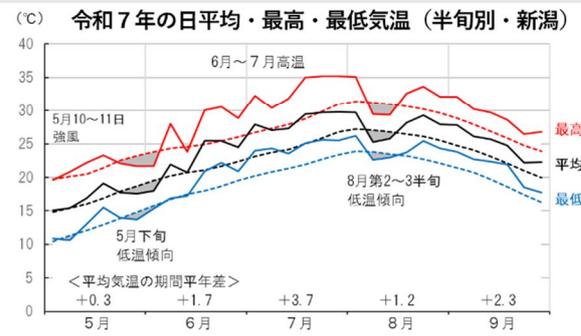
出典：県調べ



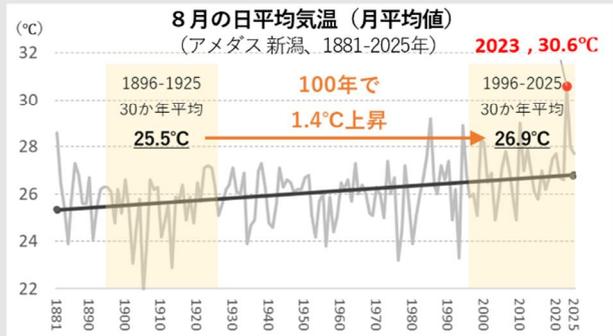
出典：漁業センサス

## 気候変動の影響

- ・令和7年は5月下旬、8月2-3半旬に低温となったが、生育期間を通じて高温傾向
- ・地球温暖化は確実に進行しており、異常気象が常態化



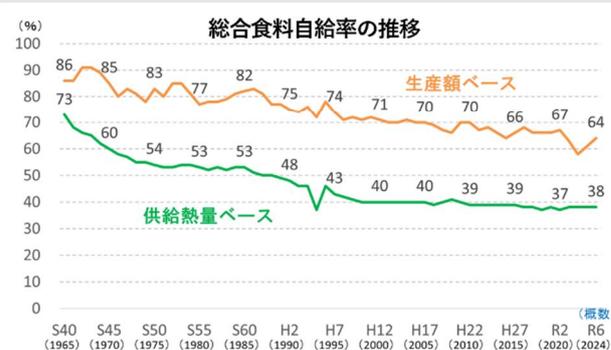
出典：気象庁、アメダス



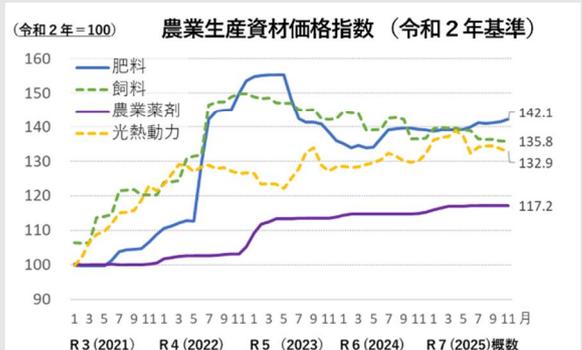
出典：気象庁、アメダス

## 食料安全保障上のリスク

- ・食料自給率（供給熱量ベース）は平成22年以降 40%を下回り、低迷が続く
- ・肥料や飼料など生産資材の価格は、令和3年以降上昇して高止まりの状況



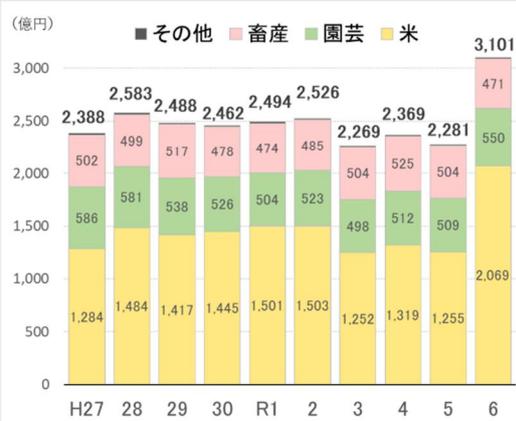
出典：農林水産省



出典：農林水産省、農作物価統計調査

## 産出額等の推移

### 農業産出額



### 林業産出額



### 漁業生産額



## 2 農林水産業施策の展開方向



### Ⅲ 農林水産業の「未来」を切り拓く施策パッケージ

## ～将来を担う農林漁業者の

### 構造対策と生産対策を車の両輪とした

#### 構造対策の取組

##### 農林水産業を担う人材の確保・育成

- ◆ 本県農林水産業の魅力発信や地域における新規就農・就業者の受入体制づくりなど、新たな人材の確保・育成を図ります
  - ・ 農業経営承継円滑化支援事業
  - ・ にいがたフォレスト・ワーク支援事業
  - ・ 沿岸漁業担い手確保促進事業

##### 農地の集約と多用途利用米団地の形成

- ◆ 担い手への農地の集約化と多用途利用米団地定着支援を集中的かつ強力に進め、効率的かつ安定的な農業経営を行う経営体が大宗を占める力強い農業構造の確立を図ります
  - ・ 農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業

##### 中山間地域における営農・集落機能の維持・強化

- ◆ 地域住民が主体となって策定した将来プランに基づき、多様な外部人材も活用しながら地域の特色を活かした営農を確立し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図ります
  - ・ ビレッジプラン実践事業
  - ・ 多様な農業人材誘致モデル事業

##### 循環型林業の実現に向けた県産材供給体制の強化

- ◆ 森林組合の広域的な合併・事業連携等を支援するとともに、施業地の大規模集約化や次世代林業機械の導入を促進し、循環型林業の実施体制を強化します
  - ・ にいがた林業イノベーション推進事業
  - ・ 次世代型高性能林業機械普及促進事業
  - ・ 次世代林業機械導入支援事業
- ◆ 需要が拡大している分野への供給体制を構築するため、県産集成材の製造拠点の整備や県内の港を核とした丸太輸出の共同出荷の取組を支援します
  - ・ 県産集成材等供給促進事業
  - ・ 県産材輸出拡大プロジェクト推進事業

##### 水産資源の活用や関係者との連携による水産業の体質強化

- ◆ 異業種連携や未利用資源の活用等による新たなビジネスの創出を推進し、漁港を中心としたにぎわいを創出するとともに、水産関連業界全体の所得向上を図ります
  - ・ ブルーツーリズム創出支援事業
  - ・ 海業創出支援事業
  - ・ 舫いプロジェクト推進支援事業

# チャレンジを応援します～

## 農林水産業施策を展開します

### 生産対策の取組

#### 農業者の所得向上と食料の安定供給への貢献

- ◆ 需要に応じた新潟米の安定生産を継続しつつ、地域計画に位置付けられた担い手の所得の最大化に向けた取組を後押しし、儲かる水田農業経営を実現します
  - ・ 非主食用米の「儲かる低コスト・多収」モデル育成事業
  - ・ 新潟版水稻直播栽培普及促進事業
- ◆ 消費者ニーズに対応した競争力のある園芸産地の育成や収益性の高い経営の実現が、生産拡大や新たに園芸に取り組む農業者の確保に繋がる好循環の仕組みを構築します
  - ・ 園芸産地構造改革総合対策事業
  - ・ 園芸トップランナー育成強化事業

#### 本県農林水産業の飛躍につながる研究開発の推進

- ◆ 新潟県農林水産業試験研究強化プランが目指す、本県農林水産業・食品産業等のさらなる強みの創出、持続可能な産業経営の実現に向け、研究開発を強化します
  - ・ 新潟県農林水産業試験研究強化プラン実現事業（第1期）
- ◆ 常態化する異常気象に対応し、本県が優位性をもつコシヒカリ等の高温耐性新品種の開発を進め、新潟米を求める消費者・実需者の需要に応えます
  - ・ 米の高温耐性品種の開発

#### 県産農林水産物のブランド力の向上と輸出拡大

- ◆ 観光や大規模イベント等と連携した取組を通じて、「うまいに、まっすぐ。新潟県」のブランドイメージの浸透を図り、県産農林水産物の多様な販路を開拓します
  - ・ 「うまいに、まっすぐ。新潟県」ブランドイメージ構築事業
  - ・ 新潟米ブランド強化事業
- ◆ 県産農林水産物輸出拡大実行プランの3本柱である「環境づくり」「産地『新潟』のブランド構築」「輸出ルート構築」の取組を強化して、輸出拡大を促進します
  - ・ 県産農林水産物輸出拡大実行プラン推進事業
  - ・ 世界錦鯉サミット開催推進事業

### 異常高温や生産資材・物価高騰への対応

- ◆ 異常高温や物価高騰等の影響を受けている生産者への支援を行います
  - ・ 高温耐性品種ラインナップ化総合対策事業
  - ・ 飼料価格高騰緊急対策事業
  - ・ 漁業経営セーフティネット加入促進事業
  - ・ にいがたGo To Eat事業

# 新潟県総合計画における農林水産業施策の位置づけ

次期「新潟県総合計画」では、目指すべき将来像 「地域経済が元気で活力のある新潟」の基本的施策の一分野として「付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現」を位置づけています。

## 総合計画の基本理念

### 「住んでよし、訪れてよしの新潟県」

～ 国内外の人や企業に選ばれる新潟の実現 ～

#### 将来像Ⅰ：安全に安心して暮らせる、暮らしやすい新潟

- 1 安全に安心して暮らせる新潟
- 2 県民すべてが生き生きと暮らせる新潟
- 3 誰もが社会参画できる新潟

#### 将来像Ⅱ：地域経済が元気で活力のある新潟

- 1 多様な人や文化が交わる賑わいのある新潟
- 2 活力のある新潟
  - (1) 挑戦する人や企業が生まれ、集まる環境の整備
  - (2) 若者に選ばれ、誰もが働きやすい環境づくり
  - (3) 付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現
    - ① 力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展
    - ② 収益性の高い魅力ある農業経営の実践
    - ③ 森林資源の循環利用を通じた林業の活性化と森林の多面的機能の発揮
    - ④ 水産業の振興と水産資源の持続的な活用
    - ⑤ 県産農林水産物の国内外への多様な販路開拓と魅力発信
    - ⑥ 農林水産業を担う人材の確保・育成
  - (4) 多様なニーズに応じた魅力あるまちづくり

#### 将来像Ⅲ：県民一人一人が学び、成長し、活躍できる新潟

- 1 県民一人一人が学び、成長し、活躍できる新潟

## 主要事業

### < 付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現に向けて >

#### 1 力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展

##### (1) 経営基盤の強化

###### 【農地の集積・集約化等による効率的な生産体制の構】

《新規》農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業	33 ページ
農地中間管理機構関連事業	33 ページ
農業経営基盤強化促進対策推進事業	34 ページ
集落営農活性化支援事業	35 ページ

###### 【経営体の体質強化】

スマート農業イノベーション推進事業	62 ページ
スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業	49 ページ
農業経営・就農相談機能強化推進事業	37 ページ
6次産業化はじめる・ひろげる総合支援事業	38 ページ
新潟県版・先導的モデル経営体育成事業	34 ページ
省エネルギー対応生産条件等整備事業	35 ページ
GAP実践からはじめる農業発展支援事業	99 ページ
《新規》魅力ある農業経営体育成事業	36 ページ

##### (2) 中山間地域の活性化

###### 【中山間地域等の活性化】

ビレッジプラン実践事業	48 ページ
中山間地域等直接支払交付金	47 ページ
農山漁村振興対策事業	48 ページ

###### 【グリーン・ツーリズムによる所得の向上】

グリーン・ツーリズム推進強化事業	54 ページ
《新規》「農業大国新潟」アグリツーリズム推進事業	54 ページ

#### 2 収益性の高い魅力ある農業経営の実践

##### (1) 日本の食を支える生産性の高い県産穀物の安定生産・供給

###### 【需要に応じた生産の推進】

非主食用米の「儲かる低コスト・多収」モデル育成事業	64 ページ
新たな米政策対応・新潟米総合生産対策事業	63 ページ
《新規》麦類生産技術向上事業	64 ページ
次世代型新潟米生産・指導体制整備事業	60 ページ
新潟米生産対策推進費	59 ページ
《新規》高温耐性品種ラインナップ化総合対策事業	61 ページ
《新規》新潟版水稻直播栽培普及促進事業	61 ページ

### 【新潟米の販路拡大】

新潟米ブランド強化推進事業	95 ページ
《新規》水稲極早生新品種早期市場拡大事業	96 ページ
こだわり米のマッチング支援事業	96 ページ

### 【米粉の販路拡大】

《拡充》米粉需要開拓事業	96 ページ
米粉の食育推進事業	96 ページ

### 【技術開発・普及の推進】

米の高温耐性新品種の開発	59、62 ページ
--------------	-----------

## (2) 消費者ニーズに的確に対応し持続的に発展する園芸産地の育成

---

### 【産地を牽引する核となる経営体の育成】

《新規》園芸トップランナー育成強化事業	66 ページ
---------------------	--------

### 【効率的な農業生産に必要な生産環境の整備】

園芸産地構造改革総合対策事業	65,66 ページ
園芸産地における事業継続強化対策事業	67 ページ
《新規》園芸生産持続化支援緊急対策事業	67 ページ

### 【消費動向の変化に対応した所得向上に繋がる取組の推進】

《拡充》「うまいに、まっすぐ。新潟県」ブランドイメージ構築事業	97 ページ
県産農林水産物冷凍流通対策事業	70 ページ

## (3) 畜産物を安定生産する持続可能な経営体の育成

---

### 【担い手の規模拡大等による生産基盤の強化】

畜産担い手基盤強化促進事業	71 ページ
---------------	--------

### 【生産性向上及びコスト低減による所得の確保】

にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業	73 ページ
《新規》牛群改良加速化支援事業	74 ページ
酪農経営生産性強化支援事業	74 ページ

### 【家畜伝染病の発生予防とまん延防止体制の強化】

《拡充》特定家畜伝染病危機管理対策強化事業	75 ページ
豚熱等対策特別事業	75 ページ
獣医師確保修学資金給付事業	76 ページ

## (4) 環境と調和した農業の展開

---

カーボンニュートラル新潟農業事業	78 ページ
環境保全型農業発展支援事業	79 ページ

### 3 森林資源の循環利用を通じた林業の活性化と森林の多面的機能の発揮

#### 【地域の森林資源等の利用拡大】

《新規》次世代林業機械導入支援事業	83 ページ
《新規》次世代型高性能林業機械普及促進事業	84 ページ
にいがた林業イノベーション推進事業	84 ページ
県産材輸出拡大プロジェクト推進事業	85 ページ
拡充 県産集成材等供給促進事業	85 ページ
つなぐプロジェクト推進事業	87 ページ
合板・製材・集成材国際競争力強化・花粉削減総合対策事業	82 ページ

#### 【担い手の確実な確保・育成】

にいがたフォレスト・ワーク支援事業	83 ページ
経営管理体制構築事業	87 ページ

#### 【森林所有者から消費者をつなぐ仕組みづくり】

つなぐプロジェクト推進事業	87 ページ
森林・林業PR推進事業	85 ページ

#### 【県民の森林・林業に対する理解促進】

にいがた県産材の建築物支援事業	86 ページ
森林・林業PR推進事業（再掲）	85 ページ

#### 【技術開発・普及の推進】

地域重要新技術開発費	107 ページ
------------	---------

### 4 水産業の振興と水産資源の持続的な活用

#### 【生産現場における取組】

《拡充》沿岸漁業担い手確保促進事業	101 ページ
離島漁業再生支援交付金	89 ページ

#### 【事業者の連携強化・県産水産物の需要の喚起】

《新規》ブルーツーリズム創出支援事業海業創出支援事業	91 ページ
舩いプロジェクト推進支援事業	93 ページ

#### 【技術開発・普及の推進】

漁業資源調査費	94 ページ
内水面水産資源回復調査事業	94 ページ

### 5 県産農林水産物の国内外への多様な販路開拓と魅力発信

#### (1) 県産農林水産物のブランド力の向上

「うまいに、まっすぐ。新潟県」ブランドイメージ構築事業（再掲）	97 ページ
《拡充》花き振興事業	97 ページ
《新規》にいがたGo To Eat 事業	98 ページ
にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業（再掲）	73 ページ
《新規》世界錦鯉サミット開催推進事業	90 ページ

## (2) 県産農林水産物の輸出拡大

県産農林水産物輸出拡大実行プラン推進事業	98 ページ
《新規》県産品輸出拡大ブランド化モデル事業	98 ページ
県産材輸出拡大プロジェクト推進事業（再掲）	85 ページ
《新規》世界錦鯉サミット開催推進事業（再掲）	90 ページ

## 6 農林水産業を担う人材の確保・育成

《新規》農業経営継承円滑化支援事業	50 ページ
《新規》魅力ある農業経営体育成事業	36 ページ
にいがた農業「新3K」人づくり事業	100 ページ
青年就農支援事業	100 ページ
多様な農業人材誘致モデル事業	50 ページ
畜産担い手基盤強化促進事業（再掲）	71 ページ
にいがたフォレスト・ワーク支援事業（再掲）	83 ページ
《拡充》沿岸漁業担い手確保促進事業（再掲）	101 ページ

## 7 人と自然が共生する暮らし

《拡充》野生鳥獣被害防止総合対策事業	101,102 ページ
--------------------	-------------

## 8 災害に強い農山漁村づくり

治山事業	88 ページ
漁港事業	55,91,92,105 ページ
松くい虫等防除対策費	106 ページ

## 9 本県農林水産業の飛躍につながる研究開発の推進

《新規》新潟県農林水産業試験研究強化プラン実現に向けた研究推進	106 ページ
米の高温耐性新品種の開発（再掲）	59,62 ページ
地域重要新技術開発費（再掲）	107 ページ
漁業資源調査費（再掲）	94 ページ

## 10 異常高温や生産資材・物価高騰への対応

《新規》高温耐性品種ラインナップ化総合対策事業（再掲）	61 ページ
省エネルギー対応生産条件等整備事業（再掲）	35 ページ
飼料価格高騰緊急対策事業	73 ページ
漁業経営セーフティネット加入促進事業	91 ページ
《新規》スルメイカ漁業収入安定緊急対策事業	93 ページ
《新規》にいがた Go To Eat 事業（再掲）	98 ページ

## 第1 令和8年度の重点事項と主要事業

### 【農地部】

#### 基本方針

#### 付加価値の高い持続可能な農業・農村の実現

#### 目指す姿

農業が本県の基幹産業として持続可能な成長産業となることを目指します  
地域の特性や生産条件に応じて、生産性や収益性の向上を図り、持続的で安定的な農業農村の実現を目指します  
自然災害によって尊い命や財産が失われることのない農村地域の実現を目指します

「付加価値の高い持続可能な農業・農村の実現」を基本方針に掲げ、本県の広大な農地や豊かな水資源などの地域資源を最大限に活用し、持続可能な農業の推進に取り組みます。

この基本方針を実現するためには、生産の質的向上や差別化、環境との両立、そして地域全体で支える仕組みづくりが重要です。そのため、地域資源を活かした高付加価値化やスマート農業の導入を進め、持続可能性を確保するとともに、地域ぐるみで農地と農村を維持・活用できる体制の構築を目指します。

具体的な施策として、スマート農業に対応した農地の大区画化、園芸作物の導入・拡大、災害に強い農村地域づくり、営農を支える用排水機能の安定的な確保、中山間地域の持続性確保などに取り組みます。



## 農村の明日のために、 新潟の「その先」のために

### 展開方向 1 経営基盤の強化に資する生産基盤の整備

農業者の減少・高齢化が進む中、農地の大区画化や用排水施設の整備などにより、生産基盤の強化を図るとともに、担い手への農地集積・集約、経営体の法人化やスマート農業の導入に対応した基盤整備などを通じ、将来にわたって持続的な農業生産を支える基盤整備を進めます。

### 展開方向 2 収益性の高い魅力ある農業生産への対応

高収益作物の導入や園芸振興、6次産業化、スマート農業の活用などによる生産コスト低減により収益性を高めるとともに、若者や新規就農者にとって魅力ある農業経営の実現を目指します。

### 展開方向 3 農村地域における防災・減災対策の推進

頻発する局地的豪雨や、地震などの被害に備え、ため池や用排水施設などの強靱化対策を進め、農村地域の安全・安心の確保と農業生産活動の安定化を図ります。

### 展開方向 4 中山間地域の持続可能な農業に向けて

中山間地域において、地域特性や将来の営農体制に合わせた基盤整備を推進するとともに、地域振興を通じた関係人口の増加や、農村の生活インフラ等の持続性を確保することにより、中山間地域を支援します。

### 展開方向 5 農業水利施設等の整備と保全管理

農業用水の安定的な供給を確保するため、用排水路や用排水機場などの水利施設の劣化状況を適切に把握し、計画的な補修・更新を進めることで、地域の暮らしと持続可能な農業活動を守ります。

### 展開方向 6 豊かな自然・環境の保全と未来への継承

農業生産性の向上と両立可能な環境保全を進めるとともに、農業生産活動における環境負荷の低減を図るため、脱炭素の推進に取り組みます。また、新潟発の新技术の研究・普及を通じて、先進的な技術の取組の横展開を図り、持続可能な農村環境を未来へ継承します。

## 主要事業

### 1 経営基盤の強化に資する生産基盤の整備

### 2 収益性の高い魅力ある農業生産への対応

経営体育成基盤整備事業	37 ページ
耕作条件改善事業	40 ページ
農業経営高度化支援事業	37 ページ
園芸産地化チャレンジ事業	68 ページ
園芸産地化モデル支援事業	69 ページ
《新規》大区画化等加速化支援事業	36 ページ
《新規》団体営農山漁村情報通信環境施設整備事業	59 ページ

### 3 農村地域における防災・減災対策の推進

湛水防除事業	40 ページ
地すべり対策事業	105 ページ
地盤沈下対策事業	41 ページ
防災重点農業用ため池緊急整備事業	42 ページ
防災・減災対策農業水利施設点検・調査計画事業	46 ページ
ため池等整備事業	41 ページ
農地防災排水事業	42 ページ
中山間地域総合農地防災事業	50 ページ
国営附帯県営農地防災事業	41 ページ
特定農業用管水路等特別対策事業	46 ページ
農業水利施設安全対策推進事業	55 ページ
団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業	46 ページ
県単地すべり防止事業	105 ページ
湧水対策施設緊急整備事業	47 ページ
地籍調査事業	57 ページ

### 4 中山間地域の持続可能な農業に向けて

中山間地域対策事業	
ア 中山間地域総合整備事業	51 ページ
イ 中山間地域農業農村総合整備事業	51 ページ
ウ 農地環境整備事業	52 ページ
中山間地域総合農地防災事業	再掲
農村振興総合整備事業	57 ページ
里地棚田保全整備事業	53 ページ
多面的機能支払交付金	56 ページ
棚田地域保全対策事業	53 ページ
民間技術連携型棚田地域振興整備事業	58 ページ
農業集落排水事業	58 ページ
「棚田県」新潟 日本一の魅力満喫事業	53 ページ
ふるさと保全対策事業	52 ページ

## 5 農業水利施設等の整備と保全管理

かんがい排水事業	42 ページ
農地防災排水事業 再掲	42 ページ
農業水利施設ストックマネジメント事業	
ア 基幹水利施設ストックマネジメント事業	43 ページ
イ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業	43 ページ
農道橋等保全対策事業	56 ページ
団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業 再掲	46 ページ
基盤整備促進事業	40 ページ
県単農業農村整備事業	39 ページ
国営造成施設県管理費補助事業	44 ページ
水利施設管理強化事業	45 ページ
基幹水利施設管理事業	44 ページ
多面的機能支払交付金 再掲	56 ページ

## 6 豊かな自然・環境の保全と未来への継承

新潟らしい新技術の調査・検討事業	107 ページ
新潟の農業農村の歴史探訪・発信事業	-
農村地域小水力発電等導入促進事業	54 ページ

## 7 その他

災害復旧事業	-
県営農業農村整備事業調査計画	39 ページ
団体営調査設計事業	39 ページ